

Q 今後、商業施設の誘致についての考えは。

A 新たな開発候補地の中に、商業施設エリアを組み込めるのか、また、道の駅の後ろの土地の利活用を考えていく中で、道の駅の拡充等も含め、商業施設ができないか今後検討していきます。

Q 町道5号線の道路改良工事に伴い、以前から信号機の設置を要望しているが、その進捗状況は。

A 信号機の設置要望については境警察署に、生活安全課を通して行っています。警察署の見解ですが、交通量を見て、設置を行うとの回答をいただいております。町としても引き続き設置要望を行ってまいります。

Q 町道5号線と県道幸手境線バイパスの道路完成予定はいつ頃か。

A 町道5号線は令和4年3月、県道幸手境線バイパスは、令和3年3月末を予定しています。

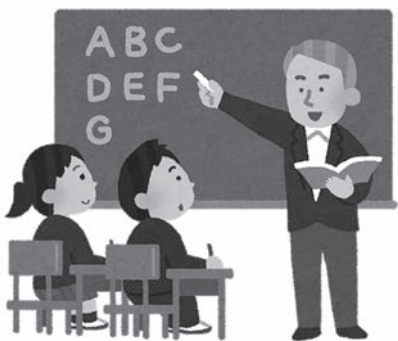


Q 五霞町では、英語教育に力を入れています。どのように効果を検証していくのか。

A 令和2年度より中学3年生を対象に英語検定受検料補助を行い、指標をみていこうと考えています。

Q 教育活動指導員の学校別の配置と役割は。

A 教員職を持った方で、各学校に2名います。中学校には外国語専門の方を1名配置しています。小学校におきましては、担任の先生の補助という形で入っています。



Q 外国語指導助手ALTを2人配置するということですが、どこに何人配置するのか。

A 中学校に1人、小学校に1人配置しています。小学校においては、1人の方が2校を見えています。

Q 今後、プログラミング教育の課程が入ってくるが、指導に当たる方の確保は。

A 令和2年度からプログラミング教育が始まるに当たり、学校に講師を招いて、教職員の研修会を行う予定です。

Q 国民健康保険被保険者のジェネリック医薬品の利用率は。

A 令和元年10月診療分の利用率は80.6%です。



Q 疾病予防事業として、人間ドックと脳ドックを受ける方へ補助金を出しているが、令和元年度の実績は。

A 56名の方に助成を行っています。

Q 下水道施設整備事業における広域化共同化計画策定業務の進捗状況は。

A 令和元年度において、公共下水道と農業集落排水を統合し一本化できるかどうかの調査を行い、さらには、埼玉県や千葉県、茨城県など、他の流域の下水道に繋がれるかどうかの調査も行っています。令和2年度においては、全体計画の策定を行い、その結果をもとに関係機関との調整を図ってまいります。



Q 川妻浄水場の浄水設備について、増設することによって浄水処理能力はどの程度になるのか。また、五霞町の水需要を考えれば、増設はせずに現在の処理能力と埼玉県水からの取水量で十分足りるのではないか。

A 8,100トンの浄水処理能力になります。現在、稼働している部分の老朽化及び今後の水需要を含む安定供給に対応していくものです。